

市議会だより

平成26年(2014年)2月1日 編集 ● 金沢市議会事務局 発行 ● 金沢市議会
金沢市広坂 1-1-1 TEL (076) 220-2392 FAX (076) 260-7190
〈ホームページ〉 <http://www4.city.kanazawa.lg.jp/41004/index.html>



12月1日に開所した教育プラザ此花(此花町)

平成25年 第4回市議会 定例会

若者や子供たちが個性と能力を発揮できる未来とするために

「男女共同参画都市宣言」を全会一致で可決

平成二十五年の定例第四回市議会が、十二月二日から十六日までの十五日間開催されました。

初日二日には、山野市長から、地域経済の活性化に資する経費を初め、金沢の食文化の継承と振興に関する経費や、さきの台風や大雨により被害を受けた道路、河川、農林道等の復旧工事費などの経費の追加を主な内容とする総額十九億六千八百三十万三千円の補正予算案のほか、野町小学校と弥生小学校の統合小学校となる泉小学校の設置等に伴う「金沢市学校設置条例の一部改正」案など、議案十六件が提案され、市政の概況とともに説明が行われました。

この中で市長は、「二〇二〇年の東京オリンピック・パラリンピックの開催は、長らく覆ってきたオリンピックから国民を解き放ち、再生に向けた強い追い風となり、国全体に勇気と希望を与えるものとなる。政府は、この機を逸せず、持続的成長への道を着実に歩んでいくため、経済の好循環づくりを目指し、予算・金融・税制・規制改革などあらゆる施策を総動員するとしており、市としても、歩調を合わせ、元気な地域づくりに全力で取り組みたい」と述べました。

十日の本会議では、六人の議員が質疑や一般質問を行った後、議会基本条例運用規程検討特別委員会の委員長報告が行われました。十一日、十二日の本会議では、九人の議員が質疑や一般質問を行い、十二日には、継続審査とされたいた平成二十四年度決算認定に係る認定二件が賛成多数をもって、いずれも原案のとおり認定されました。

十三日には、五つの常任委員会が開催され、議案の審査などが行われました。

最終日の十六日には、討論、採決が行われ、この日追加提案された人事案件を含め、市長提出の議案各件は、全会一致または賛成多数をもって、いずれも原案のとおり可決または諮問のとおり答申されました。そして、議員提出の「『男女共同参画都市宣言』に関する決議」など三件は不採択となり、陳情二件は一件が採択、一件が不採択となりました。

男女共同参画都市宣言

私たちのまち金沢は、市民一人ひとりが、歴史と伝統に学び、個性豊かな風格と活力のあるまちづくりを進めてきた。すべての人が性別にかかわらずなく尊重される社会の実現のためには、市民一人ひとりが互いの違いを認め、あらゆる分野に平等な立場で参画する機会が確保されるとともに、国際社会における取り組みと協調し、連携を深めていくことが重要である。

よって、私たちすべての市民は、次代を生きる若者や子供たちが個性と能力を発揮できる未来とするため、男女共同参画都市となることを宣言する。

